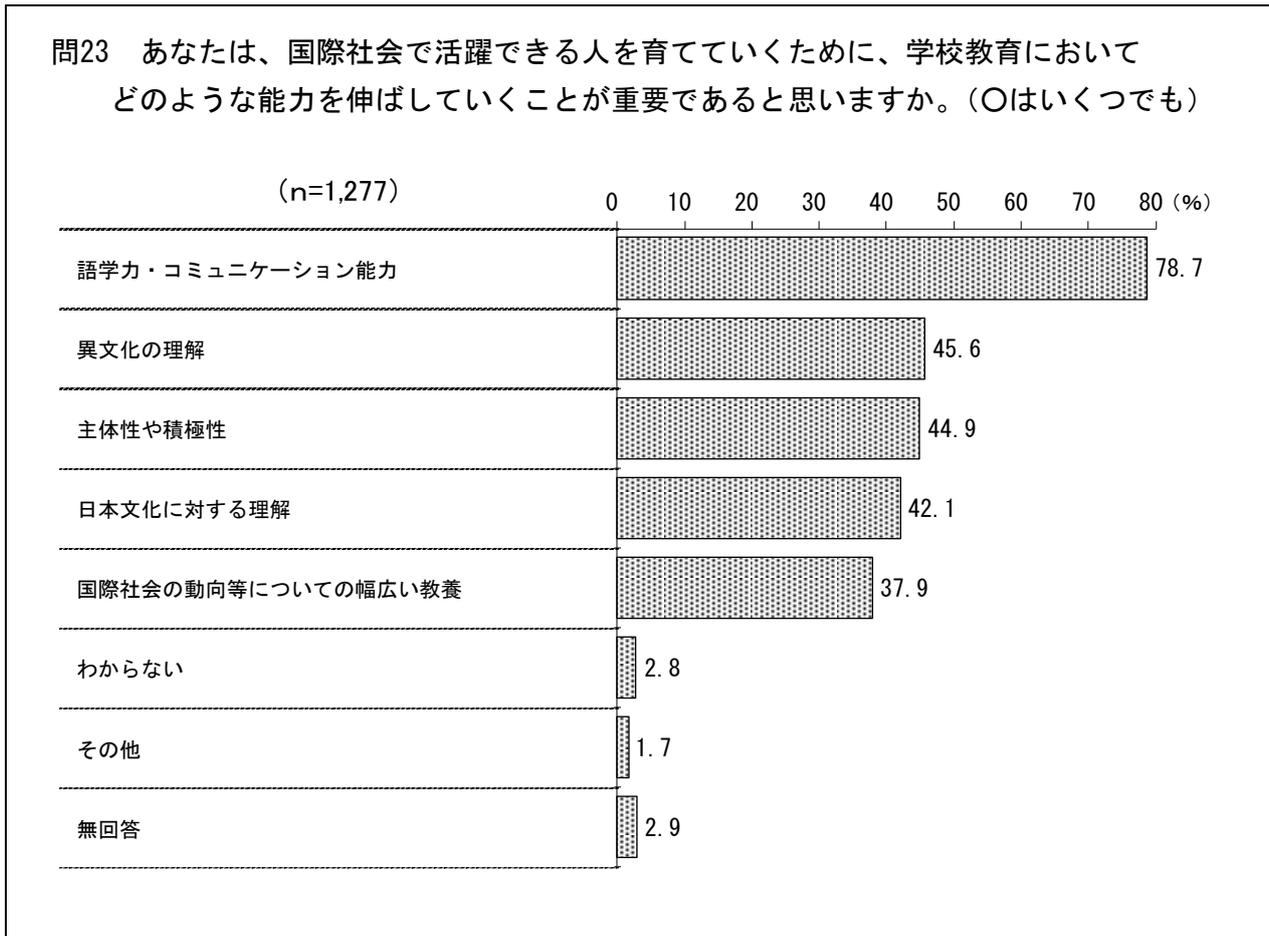


(3) 学校教育で伸ばすべき能力



国際社会で活躍できる人を育てていくために、学校教育においてどのような能力を伸ばしていくことが重要であるかたずねたところ、「語学力・コミュニケーション能力」(78.7%)が8割近くで最も高く、次いで、「異文化の理解」(45.6%)、「主体性や積極性」(44.9%)、「日本文化に対する理解」(42.1%)、「国際社会の動向等についての幅広い教養」(37.9%)と続いている。

<性別・性／年齢別・区別結果>

性別でみると、「異文化の理解」は女性が男性より5.2ポイント高くなっている。

性／年齢別でみると、「語学力・コミュニケーション能力」は女性30歳未満が最も高く、約9割となっている。

区別でみると「主体性や積極性」は南区が最も高く、5割近くとなっている。

